

「ジェームズマーティン」から、SDGsに貢献できる新商品が販売開始！！
既存品よりプラスチック45%カット！！環境に配慮した紙製リフィル

『ジェームズマーティン フレッシュサニタイザー 詰め替え用4.8L バッグインボックス』

2022年12月12日(月)より販売開始

株式会社ファーストコレクション*(東京都港区南青山 代表取締役:竹内 伸介)は、除菌・消臭用アルコール除菌剤をはじめとするブランド「ジェームズマーティン」から、サステナブルな未来を実現するため、減プラスチックを実現した環境に配慮した紙製リフィルアイテム「ジェームズマーティン フレッシュサニタイザー 詰め替え用4.8L バッグインボックス」を2022年12月12日(月)より発売いたします。

*・・・株式会社ファーストコレクションは株式会社フォーシーズ(東京都港区 代表取締役社長:浅野 幸子)のグループ会社です。



4.8L バッグインボックスで取り組む3つのこと



写真:左/既存プラスチック容器



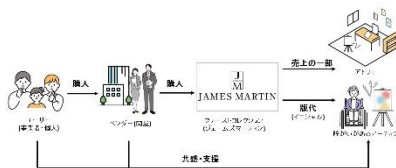
右/新商品 4.8L バッグインボックス

■新製品開発の経緯

近年のプラスチック製品の在り方や消費者の方の環境への意識の変化を受け、ジェームズマーティンではサステナブルな未来の実現に向けて、これまでプラスチック製の容器が主流であったアルコール製剤のリフィルアイテムを、紙製容器に変更した新製品を開発いたしました。

■詰め替え用4.8L バッグインボックスの特徴

このたび発売する新製品は、商品利用によるSDGsの目標達成、社会貢献活動への取り組みをミッションとして開発しました。既存の「フレッシュサニタイザー詰め替え用 4L」をリサイズし、容器を環境に配慮した紙製容器で設計しています。既存の詰め替え用4Lの容器全体がプラスチックであるのに対し、外箱をFSC®認証紙※とリサイクルされた段ボール素材に変更することで約45%の減プラスチックを実現しました。また、紙製にすることにより、これまでプラスチック容器では難しかったきめ細かいデザインの作成が可能となりました。そこで、パッケージ側面にアーティストの作品を印刷し収益の一部を寄付する活動を行います。今回はその第一弾として一般社団法人 Get in touch(理事長:東ちづる)からご紹介いただいた、障がいがあるアーティストが所属する「社会福祉法人 みぬま福祉会 工房集」の渡邊あやさんの作品を起用いたしました。当社では今後もお子様のアートや障がいのあるアーティストの方の作品を使用した製品を発売し、活動の応援を続けてまいります。また、社会貢献活動の一環としてグループ会社である株式会社フォーシーズが運営するピザラで、既存の4L詰め替え用から「ジェームズマーティン フレッシュサニタイザー 詰め替え用4.8L バッグインボックス」に順次切り替えを行う予定です。



障がいがあるアーティストと企業様にコラボレーションいただき、オリジナルのアルコール製剤を作りました。オリジナル製品の作成だけでなく、貴社の障がいアーティストに支援の機会に際し、貴社のSDG目標上のパーセントがアーティストの得意分野に寄付され、活動も応援いただける仕組みとなっております。

障がい者アート支援の仕組み



是非、この機会にSDGsについて考えるきっかけとして「ジェームズマーティン フレッシュサニタイザー 詰め替え用4.8L バッグインボックス」を購入してみたいはいかがでしょうか。

※FSC®認証紙とは適切に管理された森林の木材を使用して作られた紙のことです。

【商品概要】

- 商品名 : ジェームズマーティン フレッシュサニタイザー 詰め替え用4.8L バッグインボックス
- 発売日 : 2022年12月12日(月) ■価格 : 6,075円(税込)
- 販売方法 : 当社公式通販サイト <https://www.jamesmartin.jp/buy/> 各社ECサイト



◆一般社団法人 Get in touchとは

俳優の東ちづるらが中心となり、2011年に活動をスタートし、2012年に法人化。だれも排除しない「まぜこぜの社会」の社会をめざし、アートや音楽、映像、舞台などのエンターテインメントを通じ、まぜこぜの心地よさをPRする活動を行っています。4月2日の世界自閉症啓発デーを「Warm Blue Day」と命名し企業・自治体などに「東京を青く染めよう」と呼びかける「Warm Blue キャンペーン」、マイノリティパフォーマーが集結する舞台「月夜のからくりハウス まぜこぜ一座」、LGBTQ のリアルな声を集めた映画「私はワタシ over the rainbow」、障がい者アーティストの作品を社会とつなげる「MAZEKOZE アート」など、さまざまなアプローチのコンテンツをリリース。2022年には日本初の試みとして、10月6日世界脳性まひの日「Warm Green Day」を展開し、注目を集めました。公式サイト：<https://www.getintouch.or.jp/>

◆工房集とは

工房集はアートエ、ギャラリー、ショップ、作品展中はカフェの機能を兼ね備えた障害者福祉施設であり、社会福祉法人 みぬま福祉会を利用する150名ほどのメンバーの表現(アート)を社会につなげるプロジェクトです。工房集HP：<https://kobo-syu.com/>

◆JAMES MARTIN(ジェームズマーティン)とは

JAMES MARTINは、株式会社ファーストコレクションが展開する、除菌・洗浄に特化したブランド。「暮らしの景色を美しく」をコンセプトに様々な場所になじむスタリッシュかつシンプルなデザインが特徴です。主力商品である「ジェームズマーティン フレッシュサニタイザー」は、様々なウイルス・細菌等に対する確かな除菌効果のあるアルコール製剤です。飲食業界から確かな信頼を得て、用途に応じたサイズ・ボトル展開でシリーズ化し、一般のご家庭、オフィス、医療機関等でもご愛用いただいている製品です。

～ジェームズマーティン フレッシュサニタイザー 詰め替え用4.8Lの特徴～

①プラスチック使用量の削減

容器の大半をFSC®認証紙を使用した紙製容器に変更することで、既存品と比べ約45%の減プラを達成いたしました。

②多くの人が使いやすいデザイン

既存の工場の設備を大きく変えることなく、テープなどの資材を使用しない組み立て式の箱を採用しました。また、女性、お年寄り、チャレンジの方など幅広い層の方が、重たい容器を都度持ち上げることがなく、コックを捻るだけで簡単に詰め替え作業をできるようになりました。

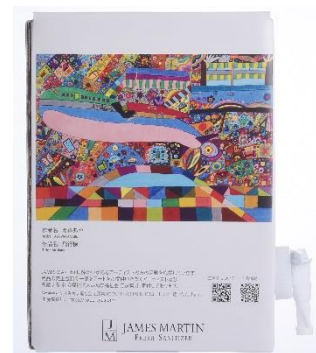
③CO2排出量の軽減

これまでのプラスチック製容器は樹脂成型工場で製造され、中身が空気の空容器の状態で充填工場に輸送されていました。新商品「4.8L バッグインボックス」は、段ボール工場で製造された組み立て前の段ボールと樹脂成型工場で製造されたポリバッグがいずれも、空気を含まない状態なので大幅な省スペースとなり、輸送車両数が減ることでCO2排出量削減につながります。

④アートを通じてのSDGs貢献への参加

パッケージを紙製容器にすることで、きめ細かいデザインの作成が可能となりました。そこで、パッケージ背面にアーティストの作品を印刷し収益の一部をアーティストの所属団体、アーティスト本人に寄付する活動を行います。商品を購入することで、アートをいつでも身近に感じ、楽しんでいただけるとともにアーティストの活動を応援することができます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



～ジェームズマーティン SDGsへの取り組み～

◆除菌洗浄アイテムの開発と供給

除菌・消臭用アルコール「フレッシュサニタイザー」の安定供給及び新型コロナをはじめとした感染症、ウイルス対策を目的に新しい技術を取り入れた商品の開発に取り組んでいます。

◆ゴミ削減への取り組み

新商品「ジェームズマーティン フレッシュサニタイザー 詰め替え用4.8L バッグインボックス」の作成に際し、容器すべてがプラスチック素材の既存商品から、外箱をFSC®認証紙とリサイクルされた段ボール素材を使用した容器に変更することで、約45%の減プラスチックを実現し資材を運ぶ際に出るCO2の排出を抑えます。また、現在商品に使用しているシュリンクフィルムを順次廃止し、プラスチック資材削減に取り組んでまいります。

◆被災地支援

自然災害発生時など衛生環境が悪化する被災地に当社グループの物流網と協力し、除菌消臭アルコール「フレッシュサニタイザー」をお届けし公共衛生に貢献しています。

◆障がいがあるアーティストの支援

「ジェームズマーティン フレッシュサニタイザー 詰め替え用4.8L バッグインボックス」の容器外箱に障がい者アートを印刷し、売り上げの一部をアートをご提供いただくアーティストおよび所属団体に寄付することにより、障がいがある方々の活動を応援しています。

◆ユニバーサルデザイン



「ジェームズマーティン ギフトセット」にワンタッチで組み立てが容易な化粧箱を採用することで、ハンディキャップのある方の雇用を促進し、社会参画を促進しています。

* ジェームズマーティンはグループ会社の障がい者雇用推進事業所「ピースラボ」でギフトボックスの組立作業を依頼しています。

◆地方創生事業創出と推進



「ジェームズマーティン」の製造、出荷作業を茨城県猿島郡境町の地域商社に委託し、地方の雇用促進に尽力しております。

地域に新たな事業を増やすことで新たな雇用を生み出し若い世代不足の問題解決、地域経済の再興に取り組んでまいります。

